

四万十市体験型観光受入研究会だより

一般旅行者の受け入れに向けて

幡多地域の体験型修学旅行を取り扱っている幡多広域観光協議会が、一般旅行者の誘致に今まで以上に取り組むために、地域巡りなどを実施することになり、当研究会も参加しました。

幡多広域観光協議会は、11月に幡多6市町村を巡り、各地域の特色ある取り組みをしている事業者や、観光に携わっている人などから話を聴いて回っており、11月29日(火)の本市での京町通りを中心とした地域巡りに当研究会も同行しました。

また、12月8日(木)には市役所で、11月の地域巡りで話を聴いた人や、幡多地域の観光関係の人々が集まったワークショップが行われ、当研究会の会員も多数参加しました。

このワークショップでは、各市町村で活躍されている事業者の取り組み紹介の後、2月に計画している一般旅行者向けモニターツアーの観光商品を作り上げようと、各市町村が交わったチームを複数作り、各テーブルで熱心に話し合いを行いました。

各チームの最終発表では、料理の基本調味料「さしすせそ」が幡多地域独自のもの揃うことを発見したチームからの「幡多さしすせそツアー」や、バレンタインを意識したカップル対象のツアー商品、閏年を意識し遍路逆打ち廻りを商品としたものなど、ユニークなアイデアがたくさん出されました。

2月には、この会議で提案された内容が活かされるツアーが実行される予定です。

研究会の活動を詳しく知りたい方は、ぜひお問い合わせください。

【問い合わせ先】

四万十市体験型観光受入研究会事務局(観光課)

☎(34)1783



12月8日(木) ワークショップ



11月29日(火) 四万十市地域巡り(マルサ醤油見学)